

がん感染症疾病対策課感染症対策係
 担当 中山 古屋
 直通：092-643-3597
 内線：3065

福岡県感染症発生動向調査感染症週報

令和6年第16週（令和6年4月15日～令和6年4月21日）

福岡県感染症情報センター

■ コメント

- ・第16週は、今シーズン県内1例目となる重症熱性血小板減少症候群（SFTS）の報告がありました。本疾患は、主にSFTSウイルスを保有するマダニに咬まれることで感染し、6日～2週間程度の潜伏期間の後、発熱や、消化器症状（嘔吐や下痢等）などの症状が出ます。稀に重症化し、死に至ることもあります。草むらや藪などに入る場合は、肌の露出を少なくしましょう。
- ・マダニによる感染症について、詳しくは「マダニによる感染症に注意しましょう」（<https://www.pref.fukuoka.lg.jp/contents/kansen2013021501.html>）をご覧ください。
- ・福岡県感染症情報ホームページ（https://www.fihes.pref.fukuoka.jp/~idsc_fukuoka/）では、感染症発生情報、病原体検出情報などをご覧になれます。

■ 全数把握疾患報告

病名	福岡県		全国（前週）	
	報告数	累積報告数	報告数	累積報告数
結核	16	266	249	3,973
腸管出血性大腸菌感染症	5	33	24	363
重症熱性血小板減少症候群（SFTS）	1	1	3	13
レジオネラ症	2	16	24	469
カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	2	28	31	512
劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4	32	21	684
侵襲性肺炎球菌感染症	1	36	46	779
水痘（入院例）	2	8	9	128
梅毒	6	229	184	3,615
百日咳	2	20	21	193

■ 定点把握疾患報告数

：警報レベル

：注意報レベル

病名	福岡県			全国（前週）	
	報告数	定点当たり	前週比	報告数	定点当たり
新型コロナウイルス感染症	551	2.78	1.01	18,297	3.71
インフルエンザ	146	0.74	0.62	13,245	2.69
RSウイルス感染症	158	1.32	1.32	4,448	1.42
咽頭結膜熱	72	0.60	1.36	1,764	0.56
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎 （警報レベル）	722	6.02	1.23	10,392	3.32
感染性胃腸炎	541	4.51	1.09	12,090	3.86
水痘	56	0.47	3.29	458	0.15
手足口病	78	0.65	1.59	1,009	0.32
伝染性紅斑	8	0.07	2.67	83	0.03
突発性発しん	57	0.48	1.19	784	0.25
ヘルパンギーナ	10	0.08	0.71	141	0.05
流行性耳下腺炎	9	0.08	2.25	86	0.03
急性出血性結膜炎	0	0.00	0.00	12	0.02
流行性角結膜炎	6	0.23	0.60	365	0.53
細菌性髄膜炎	0	0.00	-	16	0.03
無菌性髄膜炎	0	0.00	-	8	0.02
マイコプラズマ肺炎	0	0.00	0.00	55	0.11
クラミジア肺炎	0	0.00	-	1	0.00
感染性胃腸炎（ロタウイルス）	0	0.00	0.00	8	0.02

※新型コロナウイルス感染症について、現在、警報・注意報の基準値は設定されていません。